

No. 336
平成29年/9月号

漁民と手をつなぐ広報誌



理 事会情報

開催日:平成29年6月6日火 平成29年度 第 2 回 理事会議案

所 第一会議室

(協議事項)

平成28年度期末監事監査の報告について

2 記表並びに業務報告書について 平成28年度貸借対照表・損益計算書及び注

4 3 第52事業年度通常総代会の提出議案につい 平成29年度事業計画(案)について

7

6 5 議について 代表理事組合長の非常勤化について(案) 理事の利益相反行為に該当する貸付金の審

9 8 計画(案)について 平成29年度資金運用計画 平成29年度栽培漁業地域展開促進事業実施 (案) について

7

貸付金の審議について

10 平成28年度全漁連期末監査の改善指示書に

【報告事項】 11 業務システムの更新について

第2回役員候補者推薦会議の結果について

平成28年度固定資産減損損失の兆候について

3 平成28年度自己資本比率の状況について 2 1

4 石油製品の価格改定について

5 組合員の加入・脱退及び減資について

6

平成29年度 第3回 理事会議案

場 開催日:平成29年6月27日火 本 所 第三会議室

【協議事項

1 どて 代表理事組合長及び専務理事の選任につ

2 関係団体運営委員会及び各種委員等委 員選任について

第4回 理事会議案

開催日:平成29年7月4日火 所:本 所 第一会議室

3 2017年度全漁連賦課金、 監査負担

(案) について

2

の審議について 理事の利益相反行為に該当する貸付金

6 規程の一部変更について

4 3

7 の発行について (案)

び時期(案)について 平成29年度指導事業賦課金徵収方法及

8

9

計画書について 行政庁に提出する業務報告書及び事業

10 度額設定(案)について

11 いて 外部出資 (農林中央金庫) の取得につ

【報告事項】

1 の状況について 平成29年度6月末現在における貸付金

平成29年度第1四半期における販売促 進活動について 5 4

2

について 平成29年度における理事の報酬 (案)

2 役員退任慰労金について

金等納入について

理事会招集者の順位

5 4

平成28年度ディスクロージャー誌

5

6

共同漁業権行使料の徴収方法及び時期

平成29年度における理事の購買売掛限

4 3 石油製品供給価格の改定につい

7

ついて コンプライアンス推進委員会の開催に

5 いて 組合員脱退に伴う出資金の払戻しにつ

組合員の加入・脱退につい

6

その他

7

開催日:平成29年9月12日火 平成29年度 第 5 回 理事会議案

所:本所 第一会議室

【協議事項】

1

善指摘事項・検討事項に対する回答書 平成28年度期末監事監査における改 (案) について

更(案)及び非常勤役員退任慰労金支 組合員資格審査委員の承認について 給内規の一部変更(案)について 常勤役員退任慰労金支給内規の一 部変

ついて 業及び刺網漁業の制限に関する公示に 共同漁業権漁場における小型定置網漁

金の徴収について 平成29年度さけ孵化事業にかかる協力

【報告事項】

について

1 役員賠償責任保険の更新について

2 平成29年度内部監査結果について

3

せ金利について みな貯金運動期間中の定期貯金の上乗 平成29年度「全国統一キャンペーン」

組合員の加入・脱退、減資について

元気に乗船、笑顔で下船、皆で取り組むゼロ災害

(3) 平成29年9月 第336号

みな貯余運動「全国統一キャンペーン」

新規契約定期金利上乗せキャンペーン

平成29年10月1日~平成29年12月31日まで

期間中新規定期貯金を申込の場合(普通貯金からの振替えも含む) 10万円以上の申込で1年以上の期間預入が出来るもの

定期貯金 新規契約 の場合 1年キャンペーン金利 0.1% (0.075%上乗せ)

2年キャンペーン金利 **0.2**% (0.170%上乗せ)

3年キャンペーン金利 0.2% (0.170%上乗せ)



キャンペーン期間中、新規定期貯金(50万円以上)、新規定期積金(口座振替で50万円・集金で70万円)をご契約の方に、豪華プレゼントを差しあげます。

定期貯金 継続契約 の場合

飛島支所 20234-95-2014

さかた総合市場 🕿 0234-24-5617

1年キャンペーン金利 0.045% (0.02%上乗せ)

2年キャンペーン金利 0.070% (0.04%上乗せ)

3年キャンペーン金利 0.070% (0.04%上乗せ)



念珠関総括支所 ☎ 0235-44-2100

JC山形県漁業協同組合



● 身を守る 保護具着用 忘れずに

由良総括支所 ☎ 0235-73-3011

豊浦支所 ☎ 0235-73-3006

第336号 平成29年9月(4)



平成27年から始まりました「漁船セーフティーラリーみちのく」も今年で3年目となり、今年も漁船の海難が多発する10月から12月の3ヶ月間実施します。

東北地方における過去5年間の船舶海難は、いずれの年も漁船が全体の4割以上を占めて最も多く、人身 事故についても全体の3割を占める状況にあります。また、事故原因を見ると、見張り不十分や気象海象の 不注意などの人的不注意によるものが大半を占めています。

この様な状況から、漁船の事故を減少させるためには、漁業者個人の事故防止に対する安全意識の向上を 図ることが最も効果的なことと考えて漁船セーフティーラリーが始まりました。

平成27年、28年の漁船セーフティーラリー期間(10月から12月まで)の参加各支所の達成状況は、下の表のとおりです。

	平成27年	平成28年
さかた総合市場		期間無事故達成
飛島支所	無事故達成	
吹浦支所	無事故達成	年間無事故達成
由良総括支所	無事故達成	
豊浦支所	無事故達成	年間無事故達成
加茂出張所	無事故達成	年間無事故達成
念珠関総括支所		期間無事故達成
温海出張所	無事故達成	年間無事故達成





※平成27年10月から開始のため、同年の年間無事故達成なし

今年も海難事故ゼロを目指し、仲間同士の「声かけ」を主体とした3ヶ月間無事故ラリーに挑戦しましょう。

海難事故事例

【事故事例1】

平成29年7月下旬、酒田港沖西約6海里付近で、イカ釣り漁船と遊漁船が衝突した事故がありました。

この事故は、イカ漁を終え帰港中の漁船と漂泊しながら遊漁していた遊漁船が衝突しました。

漁船は、オートパイロットでレーダーを見ながら航行していた ため遊漁船に気付いていませんでした。

遊漁船は、破口が生じ浸水が進み船体が傾斜し、まもなく沈没しましたが、乗船者7名は、全員イカ釣り漁船に乗り移り無事でした。

【事例1の海難防止注意点】

帰港中、オートパイロットで航行する時は、漁具漁獲物の整理 や操業の疲れなどで、見張りが疎かになりがちとなるので、確実 に周囲の見張りを行い早めの避航動作をとりましょう。

居眠り防止のため、無理な操業は行わず、交代で休むなど、必ず眠気対策をとりましょう。

【事故事例2】

平成29年5月上旬、山形県北部の漁港付近で、一人乗りの漁船が刺し網漁をするため出港し、転覆・海中転落した事故がありました。

この事故は、刺し網を投入中、西風が強くなってきたため、船首を風上に向けようとしたところ、突然船体の右舷側から強い波を受けて転覆したものです。

乗船者は、転覆・海中転落後、事故の連絡を受けた仲間の船に救助されました。

【事例2の海難防止注意点】

気象情報を入手、ライフジャケットの常時着用、連絡手段の確保、天気が悪い場合は、 安全を優先とした操業判断をしましょう。

● 安全は基本動作と危険予知 みんなで築こう無事故の職場

(5) 平成29年9月 第336号

日本漁船保険組合 山形県支所 運営委員の紹介

日本漁船保険組合会長より、次の方々が運営委員に委嘱されましたのでご紹介いたします。

山形県支所 運営委員

運営委員 任期 平成30年5月31日まで

運営委員長 伊原光臣 運営委員 和田 均

運営委員 飯塚厚司 運営委員 池田 亀五郎

運営委員 本間元幸 運営委員 斎藤 厚

運営委員 佐藤清八郎 運営委員 池田 薫

運営委員 本 間 昭 志 運営委員 齋 藤 辰 幸

海と渚通信 vol. 14

平成29年度1回目の海と渚通信です。

今回は、二つの団体を御紹介します。

4月8日、由良漁港漁場整備

促進協力会の皆様を中心に、底曳船頭会、着火組合、磯見組合等の協力団体を含め、総勢49名で、由良漁港の清掃活動を行っていただきました。

4月18日、堅苔沢漁業会の皆様52名が参加し、堅苔沢漁港の清掃活動を行っていただきました。

どちらの団体も、毎年清掃活動を行っており、フォークリフトも使用し、漁網や流木などの大きなゴミも大量に回収していただきました。 清掃活動に参加された皆様、お疲れ様でした。今後とも当協会の活動への御協力をお願いします。

なお、予算の都合もありますので、お手数ですが、活動内容や希望 助成額等について、事前に事務局までご連絡くださるようお願いします。





お問い合わせ先 庄内総合支庁 水産振興課内 山形県海と渚環境美化推進協会 事務局 担当:今野 ☎0234-24-6161

● 思い出せ 最初のころの 恐怖心 慣れこそ危険 一呼吸

第336号 平成29年9月(6)

9月は 船員労働安全衛生月間です

船員労働安全衛生月間は、船舶所有者及び船員の自主的な安全衛生活動の促進により、船内における安全で快適な作業環境と居住環境を実現し、船員の労働災害を防止するため、国土交通省、水産庁が主唱し、船員災害防止協会の協賛のもと、毎年、全国的に実施しているもので、今年で61回目となります。

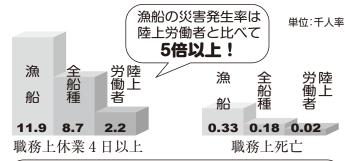
元気に乗船、笑顔で下船、皆で取り組むゼロ災害

今年度の重点事項

- ①作業時を中心とした死傷災害防止対策
- ②海中転落・海難による死亡災害防止対策
- ③漁船における死傷災害防止対策
- 4年齢構成を踏まえた死傷災害及び疾病防止対策
- ⑤生活習慣病等の疾病防止対策
- ⑥その他の安全衛生対策

皆さんの船舶でも、船内の安全衛生設備の点検を行うとともに、乗組員全員で作業環境の改善等について話し合うなど災害、疾病の撲滅に積極的に取り組みましょう。

船員と労働者の災害発生率の全国比較(平成27年度)



災害疾病発生状況報告より

東北運輸局山形運輸支局(TEL 0234-22-0084)

2017年33年卡拉沙水产沙スター片引引 第1次至920年28 9月1日~11月80日度



f3J•

新医療共済



もうひとランク上の保障を目指しませんか?

●手術保障 の拡充 「公的医療機関等の対象となる手術・放射線治療」を幅広く保障します。

ポイント1 共済金の支払対象となる手術(件数)は現行の約2倍に拡大。

●ポイント2 身体への負担の大きい開頭術・開胸術については40倍とし充実した保障を提供。

注) 公的医療保険の対象手術であっても、「創傷処理」や「抜歯手術」など、一部、手術共済金の支払われない手術もあります。

②『先進医療 特約』の新設 少ない負担で大きな保障を受けることができ、安心して治療に専念できます。

「ポイント」「治療」だけでなく、「検査」や「診断」についても対象となります。

○公的医療保険等の対象外で高額な費用のかかる先進医療をうけたときに、技術料に相当する額をお支払い。 先進医療共済金 = 技術料に相当する額(技術料が1万円未満の場合は1万円とします。)

注) この制度は、平成25年10月1日以降に締結された共済契約に適用されます。



上記は保障の概要を説明したものです。ご契約の際は、重要な事項が記載されている「契約概要」「注意喚起情報」および「ご契約のしおり・共済約款」を必ずお読み下さい。 詳しくは山形県漁業協同組合もしくは共水連東北事業本部山形支店までお問い合わせください。

● 安全は ちいさな確認 ひとつから

第336号 (7) 平成29年9月

平成29年8月31日現在

揚 水 情 報

(単位:千円)

	75423 O / J O I I O / L								(—	11/11/
	支所別	か担入計		水	揚	土	也」	内	訳	
区	分	水揚合計	吹 浦	飛 島	酒 田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
7	月末迄水揚累計	758,447	34,632	34,663	286,497	60,785	96,808	70,301	21,195	153,566
月	県内船水揚	287,135	11,102	21,433	183,453	15,273	10,123	14,157	5,759	25,835
間水	県外船水揚	48,467	0	0	48,467	0	0	0	0	0
揚	合 計	335,602	11,102	21,433	231,920	15,273	10,123	14,157	5,759	25,835
前	年同月水揚	230,998	11,784	10,633	134,408	14,214	11,824	14,908	6,831	26,396
本年	県内船水揚	930,037	45,734	56,096	367,456	76,058	105,750	84,458	26,954	167,531
本年度水揚	県外船水揚	164,012	0	0	150,961	0	1,181	0	0	11,870
揚	合 計	1,094,049	45,734	56,096	518,417	76,058	106,931	84,458	26,954	179,401
前	年度水揚累計	1,071,089	51,960	50,965	485,577	69,246	111,351	89,506	34,175	178,309
増	減	22,960	-6,226	5,131	32,840	6,812	-4,420	-5,048	-7,221	1,092
本	年度水揚計画	2,900,000	120,000	105,000	1,375,000	128,000	313,000	209,000	72,000	578,000
達	成 率	37.7%	38.1%	53.4%	37.7%	59.4%	34.1%	40.4%	37.4%	31.0%

今のかっている魚 - 8月のベストテン - 前年対比 増ノ減 x 変らず →									
	水揚金	額(千円)				漁獲	量(kg)		
1	するめいな	226,909	7		1	するめいか	156,069	1	
2	たい	23,860	7		2	たい	56,280	7	
3	かきり	20,309	7	$\langle \gamma \rangle$	3	ほっこくあかえび	34,375	1	$ \qquad \qquad$
4	さざぇ	10,227	~	0/1	4	べにずわい	21,024	×	1 - 1
5	べにずわい	7,186	7	/// /	5	口 細	15,358	1	<i> </i>
6	あまだし	4,614	7	(((((((((((((((((((6	もずく	11,778	>	((6-64))

月間MVP

ZIMILE

7 ひ 5 \Diamond 9,812 8 わ び 9,515 あ 7,521 9 さ ざ え だ 10 ぶり・ いな 7,059

ばかりです。



月間MVP

そして大漁を祈念致します。 ようなのでまずは航海・操業の安全

全国合同漁業共済組合山形県事務所 係長役 高梨

裕介

7

9

10 8

あ

0

わ ば

その他のばい類

ば る

> ○漁協と漁業者は一蓮托生、我々共済組 す。最近は海難事故も増えてきている 合を含む関係団体も同様と思っていま

び

r V

類

4,373

3,156

2,402

2,148

×

○反面、明るいニュースも。前々号の富 られています。国や県の各事業の利用 7号中5号も進水式の模様が取り上げ も頼もしく映ります。 今にあって、将来を見据える姿はとて 巻く状勢・環境が厳しくなっている昨 が背景にあるわけですが、漁業を取り 更に言えば昨年7月号から今月号まで 龍鵬丸の進水式が紙面を飾っています 芳丸、前号の第88剛雄丸に続き今号は

○マグロの漁獲制限や大和堆での違法操 も年々積み重なり、 業、ミサイル問題等国家レベルの問題 くない」という声を聞いています。 飛島を含む庄内浜全域から「今年は良 規模によって商売の内容も様々ですが 自分にとって初めてです。地区や船の ほどこういった類の言葉を聞いた年は 頭痛の種は増える



● 元気に乗船、笑顔で下船、皆で取り組むゼロ災害







北朝鮮漁船による 大和堆での 違法操業に関する 要請活動

朝鮮半島情勢が緊迫する中、中型イカ釣漁業を営む 山形船団11隻が酒田港を出港して間もなくの6月下旬、 佐藤船団長より衝撃的な情報が伝えられました。

大和堆に数百の北朝鮮のものと思われる小型漁船が流し網漁業をやっており、いか釣操業が出来ないというものでした。

大和堆は日本のEEZ内にあり、昔からイカ釣り漁業の主漁場となっておりましたが、このままでは昨年秋に問題になった中国船籍の違法操業漁船や北朝鮮の漁船に漁場が乗っ取られてしまう恐れがあるため、関係省庁へ要請活動を行いました。

7月24日には吉村山形県知事と志田県議会議長に窮状を訴え、7月31日、8月1日の両日、地元選出の国会議員の協力も得られ、山本(前)農林水産大臣、末松(前)国交副大臣、長谷水産庁長官、上原海上保安庁総務部長に要請書を手渡し、中型イカ釣漁業の安全確保と違法漁船の排除要請を行いました。

いずれの方々も漁業者の窮状に理解を示し、早急な 対応を約束されました。







9月1日、満を持して底びき網漁船が一斉に出港しました。各浜で、紅エビやカレイ類・アンコウ・ニギス等が水揚げされました。漁模様はいまひとつと言った感触でしたが、今後もズワイガニやハタハタ・マダラの水揚げが期待されます。この先10カ月間の大漁と航海安全を心からお祈りいたします。

広報誌 **すいさん ふ**形 336/平成29年9月号 編集・発行/山形県漁業協同組合 酒田市船場町二丁目2番1号 代表理事組合長 本 間 昭 志

☎ 0234-24-5611 FAX 0234-22-6455 http://www.kengyokyo.or.jp/